

Le temps des deux Salomé ~

1つのストーリーから生まれた2つのドラマ『サロメ』『エロディード』

2019年、東京二期会が打ち出す画期的なプロジェクト。
2つのオペラは、どちらも《サロメ》を題材とした物語から生まれた。
しかし、そこに描かれているサロメ像は、まったく異なった趣を持つ。
高潔な預言者ジャンに惹かれていく純粋なサロメを描いた『エロディード』、
預言者ヨカナーンに拒まれ、彼の首を求めるといふ倒錯的な欲望にむかう『サロメ』
2作品を比べることで多彩なオペラの世界への理解が深まるに違いない。

東京二期会オペラ劇場 ハンブルク州立歌劇場との共同制作公演

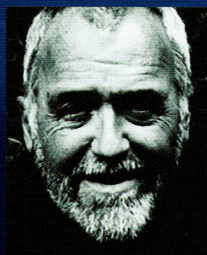
R. シュトラウス サロメ

《新制作》

オペラ全1幕 字幕付原語[ドイツ語]上演

20世紀最初に現れた、オペラ史上最大級の衝撃作。
オスカー・ワイルドの戯曲をもとにした濃密な人間ドラマを
リヒャルト・シュトラウスの極彩色の音楽によって語る至高のオ
ペラ。メトロポリタン歌劇場、ザルツブルク音楽祭など世界一流オペラ
演出家ヴィリー・デッカーによる圧倒的な舞台が、ここに!

6月5日(水)・8日(土)



演出: **ヴィリー・デッカー**
Stage Director: Willy Decker

指揮: **セバスティアン・ヴァイグレ** Conductor: Sebastian Weigle
演出: **ヴィリー・デッカー** Stage Director: Willy Decker
演出補: **シュテファン・ハインリッヒス** Associate Stage Director: Stefan Heinrichs
舞台美術: **ヴォルフガング・グスマン** Set & Costume Designer: Wolfgang Gussmann
照明: **ハンス・トールステデ** Lighting Designer: Hans Toelstede
舞台監督: **幸泉浩司** Stage Manager: Hiroshi Koizumi
公演監督: **佐々木典子** Production Director: Noriko Sasaki
公演監督補: **牧川修一** Associate Production Director: Shuichi Makikawa

『サロメ』あらすじ

王宮の宴席。義父ヘロデ王の卑猥なまなざしに嫌気がさし、宴席を抜け出すサロメ。すると、井戸の底からヘロデによって幽閉された預言者ヨカナーンの声が聞こえてくる。その声に魅了されたサロメは、衛兵隊長に井戸の蓋を開けるよう命じる。井戸から出てきたヨカナーンは、サロメの誘惑をものともせず、ヘロデと王妃ヘロディアスの近親婚の罪を糾弾し続ける。サロメの欲望は、拒絶されるほどに高まって行く。

サロメを追って宴席からヘロデが出て来る。執拗にサロメに踊りを所望するヘロデ。望むものは何でも与えると誓うヘロデの言葉に、サロメは身にまとった7枚のベールを一枚ずつ脱ぎ捨てながら妖艶に激しく踊るのだった。

舞の後、ヘロデはサロメに何を所望するかと訊ねる。サロメは「銀の皿に盛ったヨカナーンの首」と答えるのだった。



6月6日(木)・9日(日)



東京文化会館 大ホール

2019年 6月5日(水) 18:30 6日(木) 14:00 8日(土) 14:00 9日(日) 14:00 開場は開演の60分前
主催:公益財団法人東京二期会 共催:公益財団法人読売日本交響楽団

[入場料](全席指定・税込)

サロメ

[6月5日(水)・6日(木)公演] ウィークデー・スペシャル料金
[6月8日(土)・9日(日)公演]

S15,000円 A13,000円 B10,000円 C8,000円 D6,000円 学生2,000円
S17,000円 A14,000円 B11,000円 C8,000円 D6,000円 学生2,000円
※学生席は二期会チケットセンター電話のみの取扱い

[チケットご予約・お問合せ]

チケットスペース TEL:03-3234-9999

チケットスペースオンライン

検索

二期会チケットセンター TEL:03-3796-1831

二期会チケット